

## 研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項（情報公開用）

試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

- ・ 研究課題名： 尿沈渣検査における尿沈渣分析装置AI-4510と顕微鏡による尿沈渣結果の比較
- ・ 目的： 当検査部の尿沈渣検査は、全て目視鏡検法にて実施しています。この度、アークレイマーケティング株式会社より現在販売中である「尿沈渣分析装置AI-4510」が自動的に尿沈渣を行うことが可能であるとされているため、当院で行っている目視鏡検法による尿沈渣検査結果と「尿沈渣分析装置AI-4510」が自動的に出す結果を比較検討することで、その有用性を検討します。
- ・ 研究期間： IRB承認日 ~ 2024年3月31日
- ・ 研究対象： 2022年6月1日 ~ 2023年12月31日

### 利用し、又は提供する試料・情報の項目

： 当検査部で実施した目視による尿沈渣鏡検法結果と検討血管に乖離が見られた場合に沈渣に影響を与えると考えられる病態や投与されている薬剤などのデータを利用させていただきます。尚、今回の検討のために新たな採尿は必要なく、検査終了後の残余検体を用いて実施されます。

### 利用する者の範囲

- ： 国際医療センター 室谷 明子（研究責任者：中央検査部）  
木下 博美  
青木 政典  
田中 沙知  
荻原 安純  
田地 功忠  
海老原 康博

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

- ： 国際医療センター 田地 功忠